

SONY®

3-213-242-02(1)

nav-u

取扱説明書 本編

NV-U1

パーソナルナビゲーションシステム



nav-u

目次

重要なご注意	4
--------------	---

地図を見る

地図を操作する	8
地図を動かす・スクロール	8
地図の縮尺を変える	9
地図の向きを変えて表示する	10
地図の詳細情報を見る	10

自車位置を表示する	11
-----------------	----

自宅を登録する	12
---------------	----

メニューから操作する

メニュー操作について	14
------------------	----

行き先メニュー	15
「住所」で探す	15
「電話番号」で探す	16
「ジャンル」で探す	16
「名称」で探す	17
「マーク」で探す	18
「履歴」で探す	19

最寄メニュー	19
--------------	----

自宅へメニュー	20
---------------	----

お気に入りメニュー	21
-----------------	----

編集・設定メニュー	22
-----------------	----

「ルート編集」	22
「マーク編集」	24
「施設アイコン」	27
「お気に入り編集」	27
「交通情報」	27
「設定」	28

ツールバー	34
-------------	----

「ガイド」ボタン	34
「表示切替」ボタン	34
「地点」ボタン	35

パソコンと接続して使う

こんなことができます	38
------------------	----

準備する	39
------------	----

パソコンの環境を確認する	40
--------------------	----

インストールする	42
----------------	----

パソコンと本機を接続する	43
--------------------	----

地図について 46

地図データと検索データについて .50

地図に表示される記号や道路の色について52

VICSについて 53

商標と著作権について 55

困ったときは..... 57

エラーメッセージ..... 60

索引 62

重要なご注意

重要！

必ず下記のことを守ってください。

データのバックアップのお願い

ソフトウェア更新時や修理時に、まれに登録済みデータが消失したり変更されたりすることがあります。これらの作業を行う前には必ず、自らで、登録済みデータをバックアップしてください。データの消失に関する補償やそれに付随する損害には、弊社は一切の責任を負いかねます。なお、“メモリースティック PRO デュオ”などの記録媒体そのものの故障の場合にも、データの修復はできません。大切なデータは定期的にバックアップすることをお勧めします。

本機の取り扱いについて

本体やクレードルが落下したり、画面のガラスが割れたり、故障の原因となったりするので、以下のことにご注意ください。

- ・クレードルを取り付ける前に、取り付けシートの表面をきれいに拭いてください。また、取り付け後は確実に取り付けられていることを確認してください。
- ・本体を落としたり、強いショックを与えたり、重いものを載せたりしないでください。
- ・雨または湿気にさらさないでください。

- ・画面を強く押さないでください。本体をクレードルに取り付けたり、取りはずしたりする際も充分注意してください。
- ・硬いもので画面を操作したり、強打したりしないでください。
- ・本体をクレードルに無理に取り付けしないでください（接続端子が壊れることがあります）。
- ・接続端子に金属物や金属片が触れないようにしてください。接続端子がショートすることがあります。
- ・メモリースティックデュオスロットに異物を入れないでください。
- ・本機が高温になり正常に動作しない場合はいったん電源を切り、温度が下がってから電源を入れ直してください。

エンジンを切ってもシガーソケットの電源が切れない車で本機をお使いの場合には

エンジンを切ってもシガーソケットの電源が切れない車では、エンジンを切っても本機の電源は切れません。必ず本体のI/O ボタンを押して、本機の電源を切ってください。本機の電源を切らずにいと、車のバッテリーあがりの原因となります。

本機をご家庭でご使用になる場合

- ACアダプターは、すぐに手が届くコンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACアダプターは本棚や組込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- ACアダプターに水をかけたり、濡らさないようにしてください。
- コード類につまづいたり、コード類が他のものにはさまったりしないようにしてください。
- コード類を接続するときには、接続する機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。

本機とパソコンを接続する場合

- 必ず、付属の AC アダプターを使用して電源 (AC100V) につないでください。
- 本機に付属の USB ケーブルを使ってください。本機に付属の USB ケーブル以外を使うと、故障の原因となることがあります。

置き場所について

- 本機を以下のような場所に置くと、故障や変形の原因となります。特に底面の接続端子の変形にご注意ください。
 - めれた場所
 - 風呂場など湿気の多い場所
 - 異常に高温 / 低温 / 多湿になる場所

- 振動の多い場所
- 突起のある場所、異物の上

発熱について

- 使用中に、本体とクレードルの勘合部位、本体とビーコンユニット（別売り）の勘合部位が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- 本体、クレードル、ビーコンユニット（別売り）が通常よりも異常に熱くなったときは本体上部の I/O ボタンで電源を切り、クレードルの電源コードを抜いてください。
- ACアダプターが普段よりも異常に熱くなったときは、ACアダプターの電源コードを抜いてください。
次にソニーサービス窓口へ修理をご依頼ください。

著作権について

本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ソフトウェアの不正コピー禁止について

本機に付属のソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティ契約のもとに供給されています。これらのソフトウェアを不正にコピーすることは法律で禁止されています。

地図を見る

地図を操作する	8
自転車位置を表示する	11
自宅を登録する	12

地図を操作する

地図を動かす—スクロール

地図をタッチすると、タッチした位置が地図画面の中心になり、十字カーソルが表示されます。



十字カーソルが表示された状態で、地図画面をタッチして、動かしたい方向へ指をずらすと、指の動きに合わせて地図が動きます。

➡: 指の動き

⇨: 画面の動き



地図画面の中心をしばらくタッチ (①) し続けたあと、見たい方向へ指をずらして (②) タッチし続けると、地図がその方向に動き続けます。



指をずらす長さによって、スクロール速度は3段階に変化します。最速の状態では、ズームアウトしながらスクロールします。ズームアウトしないようにするには、「メニュー」ボタン→「編集・設定」→「設定」→「地図表示」→「ズームスクロール」の設定を「OFF」にします。

ちょっと一言

3Dマップでスクロールを行おうとすると、2Dマップに切り換わります。

地図の縮尺を変える

1 ツールバーの「縮尺」ボタンをタッチする。



2 「広域」または「詳細」をタッチする。 タッチしている間は縮尺を変更し続けます。



広域画面



詳細画面



ちょっと一言

- 縮尺の範囲は25m～800kmです。
- 現在地を表示しているときに地図画面をタッチしたまま円を描くと、設定されている縮尺に変更できます。(ジェスチャー操作)
 - 右回り/左回りで異なる縮尺に設定できます。
 - 縮尺の設定は、「メニュー」→「編集・設定」→「設定」→「地図表示」→「プリセットスケール」で設定できます。詳しくは31ページをご覧ください。

ご注意

十字カーソルが表示されているとき（スクロールモード）は、ジェスチャー操作は使えません。ジェスチャー操作は、現在地ボタンをタッチしてから行ってください。

地図の向きを変えて表示する

地図の表示方向は方位/現在時刻アイコンで確認できます。

□▲ (常に北が上) または ◉ (進行方向が上) を切り替えるには、次のように操作します。

1 ツールバーの「縮尺」アイコンをタッチする。



2 □▲ または ◉ をタッチする。



ちょっと一言

- 3D マップでは、進行方向が上の表示のみです。

地図の詳細情報を見る

地図画面上のアイコンをタッチすると、タッチした地点が地図の中央に移動し、詳細情報が表示されます。

詳細情報が表示されるアイコンは次のとおりです。

- 施設アイコン (27 ページ)
- 立体ランドマーク
- 登録したマーク (登録方法は 35 ページ)
- 駐車場情報アイコン*
- 交通規制情報アイコン*
- サービスエリア・パーキングエリア情報アイコン*

* VICS ビーコンユニット NVA-VB6 (別売り) 接続時のみ

1 地図画面上のアイコンをタッチする。



詳細情報が表示されます。



自車位置を表示する

自車位置は、GPS衛星の電波の受信、および加速度センサーやマップマッチングの働きで測定されています。

1 「現在地」ボタンをタッチする。

数分たっても現在地が表示されない場合は、周りに高い建物や木々がない場所でGPSを受信してください。

数分から20分ほどで自車位置を測位し、現在地が表示されます。

自車位置を表示するには、GPS衛星を4個以上受信している必要があります。GPSの受信状態は、「メニュー」→「編集・設定」→「設定」→「システム設定」→「測位情報」で、確認できます。



本機の自律航法について

ルートガイド中に、高架下やトンネルなどでGPS衛星からの電波が一時的に途切れても、自車位置を推測して表示します。

状況によっては自車位置がずれたり止まったりすることがありますが、GPS衛星が受信できる状態でしばらく走行すると、自車位置が修正されます。

この機能は本体をクレードルに取り付け、電源を入れたあと、GPSを受信した状態でしばらく走行すると動くようになります。

ご注意

- 自律航法を正しく動作させるために、次の場合は改めてしばらく走行してください。
 - 本体の向きを変えた場合
 - 本体をクレードルに載せなおした場合
 - 本体上部のI/Oボタンで電源を入/切した場合
- クレードルからはずした状態では、自律航法ははたらきません。

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、メニュー操作で「自宅へ」を選ぶだけで自宅までのルートガイドを開始できます。

- 1 自宅に駐車した状態で、画面上の「現在地」ボタンをタッチする。
- 2 「メニュー」ボタンをタッチする。
メニュー項目が表示されます。
- 3 「自宅登録」*をタッチする。



* 自宅が登録されている場合は「自宅へ」になります。

- 4 地点設定の方法を選ぶ。
ここでは「地図から」をタッチします。

ちょっと一言

- 選びたい方法が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。
- その他の方法で検索しても登録できます。自宅から離れた場所や、GPSが受信できない場所で自宅を登録するときに便利です。

- 5 十字カーソルの中心に自宅の位置が表示されていることを確認し、「決定」をタッチする。
確認画面が表示され、「はい」を選ぶと登録が完了します。



ちょっと一言

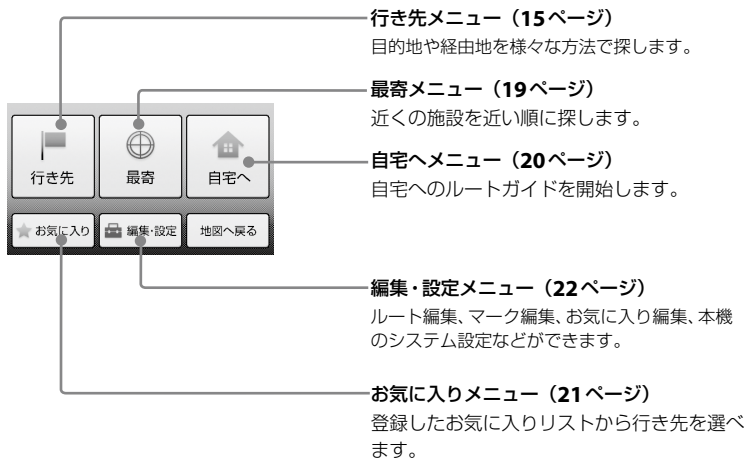
自宅を変更する場合は、「メニュー」→「編集・設定」→「設定」→「システム設定」→「自宅登録」で設定します。

メニューから操作する

メニュー操作について	14
行き先メニュー	15
最寄メニュー	19
自宅へメニュー	20
お気に入りメニュー	21
編集・設定メニュー	22
ツールバー	34

メニュー操作について

「メニュー」ボタンをタッチすると、メニュー画面が表示されます。
目的に応じて、下記のボタンのいずれかをタッチしてください。



ご注意

安全のため、走行中はメニュー操作ができません。
メニュー操作は安全な場所に停車して行ってください。

行き先メニュー

メニューを表示するには

- 1 「メニュー」ボタンをタッチする。
- 2 「行き先」をタッチする。

「住所」で探す

都道府県や市区町村、大字、字、丁目などを選び、行き先を探せます。

- 1 行き先メニューで「住所」をタッチする。

- 2 都道府県をタッチする。
選みたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。



- 3 画面に従って住所をタッチする。

- ・ 画面下の「あ」「か」「さ」「た」「な」ボタンをタッチすると、その読みではじまる地名のリストが表示されます。
- ・ 「あ」「か」「さ」「た」「な」の横の▽をタッチすると、「は」「ま」「や」「ら」「わ」に切り替わります。
- ・ 「あ」「か」「さ」「た」「な」の同じキーを続けてタッチすると、画面表示されていない次の読みへジャンプします。



住所を最後まで指定すると、該当する場所周辺の地図が表示されます。

ご注意

- ・ 一部の地域では、番地、号などが指定できません。
- ・ 選みたい住所がリストにない場合には、近い住所（数字）を選んでください。

「電話番号」で探す

電話番号を入力して、店舗や施設などの場所を探せます。

1 行き先メニューで「電話番号」をタッチする。

2 数字をタッチして、電話番号を市外局番から入力する。



3 「電話番号検索」をタッチする。
該当する場所の地図が表示されます。

ご注意

- 個人宅は探せません。
- 電話帳に記載されている電話番号でも検索できない場合があります。
- 入力した電話番号によっては、施設リストが表示されることがあります。

「ジャンル」で探す

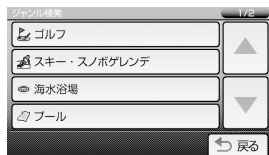
食事や買い物、スポーツなど、目的（ジャンル）で行き先を探せます。

1 行き先メニューで「ジャンル」をタッチする。

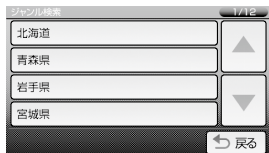
2 ジャンルをタッチする。
選びたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。



3 画面に従ってジャンルをタッチする。

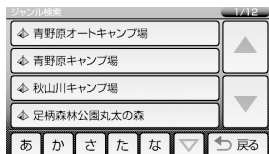


4 画面に従って地域を選ぶ。



5 行きたい施設をタッチする。

- 画面下の「あ」「か」「さ」「た」「な」ボタンをタッチすると、その読みではじまる施設名のリストが表示されます。
- 「あ」「か」「さ」「た」「な」の横の▽をタッチすると、「は」「ま」「や」「ら」「わ」に切り替わります。
- 「あ」「か」「さ」「た」「な」の同じキーを続けてタッチすると、画面表示されていない次の読みへジャンプします。



該当する場所の地図が表示されます。

「名称」で探す

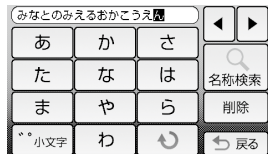
店舗や施設などの名称を入力し、行き先を探せます。

1 行き先メニューで「名称」をタッチする。

2 名称を入力する。



3 「名称検索」をタッチする。



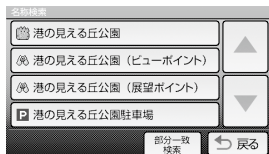
該当する名称のリストが表示されます。

ちょっと一言

文字の入力方法について詳しくは「基本編」の「文字入力のしかた」をご覧ください。

次ページへつづく➡

4 行きたい施設をタッチする。



該当する施設の地図が表示されます。

ちょっと一言

- 名称はすべて「かな」で入力します。
- 該当する施設が表示されない場合は、別の読みかたでもお試しください。
たとえば、「A」が「えい」で表示されない場合は、「えい」でもお試しください。
- 名称は途中まで入力しても検索できます。
- 登録されている名称は通称と異なる場合があります。
- 行きたい施設が見つからない場合は「部分一致検索」をタッチして名称の一部が一致する施設を検索することができます。

「マーク」で探す

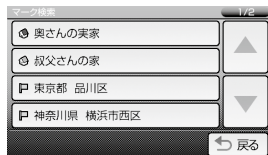
よく行く場所などにマークを付けておくと、マークリストから行き先を選べます。

1 行き先メニューで「マーク」をタッチする。

2 マークのグループをタッチする。

3 マークをタッチする。

選びたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。



該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

- マークを登録するには、ツールバーの「地点」ボタンをタッチします (35ページ)。
- マークを編集するには、「メニュー」→「編集・設定」→「マーク編集」(24ページ) とタッチしてください。マーク編集はツールバーの「地点」ボタン (35ページ) からでも操作できます。
- マーク登録が0件の場合は、「マークが登録されていません」と表示されます。

「履歴」で探す

地点設定した目的地/経由地の履歴（最大36件）から行き先を選べます。

1 行き先メニューで「履歴」をタッチする。

2 地点履歴リストの項目をタッチする。
選みたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。

該当する場所の地図が表示されます。

地点履歴を並べ替えるには

「並べ替え（回数）」または「並べ替え（日時）」をタッチします。

最寄メニュー

近く（約5km四方）の施設（ガソリンスタンドなど）を近い順に探します。

十字カーソルが表示されている場合は、地図の中心地点から周辺の施設を探します。

1 「メニュー」ボタンをタッチする。

2 「最寄」をタッチする。



3 画面に従ってジャンルをタッチする。

選みたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。



次ページへつづく➡

自宅へメニュー

自宅が登録されているとき、自宅へのルートガイドを開始します。

1 「メニュー」ボタンをタッチする。

2 「自宅へ」をタッチする。



自宅へのルート探索が行われ、探索後、ルートガイドが始まります。

ちょっと一言

- 自宅が登録されていない場合は、自宅登録画面になります。
- 自宅の登録方法は、「自宅を登録する」(12ページ)をご覧ください。
- ジェスチャー操作で簡単に自宅への案内を開始することができます。ジェスチャー操作について詳しくは、「基本編」の裏表紙をご覧ください。

4 行きたい施設をタッチする。



該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

手順4で「地図表示」をタッチすると、地図を見ながら施設を選ぶことができます。元の画面に戻るには、「リスト表示」をタッチします。

お気に入りメニュー

ちょっと一言

お気に入り登録するには、「メニュー」→「編集・設定」→「お気に入り編集」(27ページ)とタッチしてください。

よく行く場所などを「お気に入り」に登録しておく、お気に入りリストから行き先を選べます。

1 「メニュー」ボタンをタッチする。

2 「お気に入り」をタッチする。



3 お気に入りリストの項目をタッチする。



タッチしたお気に入りの地点へのルート探索が行われ、探索後、ルートガイドが始まります。

編集・設定メニュー

メニューを表示するには

- 1 「メニュー」ボタンをタッチする。
 - 2 「編集・設定」をタッチする。
- ・ 選択できない項目はグレー表示されます。

「ルート編集」

新規にルートを作成したり、保存されたルート呼び出したりすることができます。

項目	設定
「現在ルート編集」 (ルート編集画面が表示されます。)	「追加」 現在地と目的地の間の「追加」をタッチすると、経由地が追加できます（最大10か所）。目的地の下「追加」をタッチすると、目的地を新たに設定できます（現在の目的地は経由地になります）。 経由地/目的地は次の方法から選べます。 「最寄」「住所」「名称」「ジャンル」「電話番号」「マーク」「履歴」「お気に入り」「自宅」「地図から」
	「区間ごとの条件変更」 各地点間のルート探索条件を下記に変更できます。 「推奨ルート」 「有料道優先」 「一般道優先」 「一般道距離優先」
	「地点自動並べ替え」 出発地から直線距離で一番近い地点を次の経由地にし、その経由地から直線距離で一番近い地点を次の経由地にしよう並べ替え、目的地に到達できるようにします。

ちょっと一言

出発地点を変更するには、地図下段のツールバーの「ガイド」→「ガイド終了」をタッチしてルートガイドを終了させてから、「ルート編集画面の一番上に表示されている地点（マーク）」→「地点変更」をタッチしてください。

項目	設定
「現在ルート編集」	「探索開始」 ルート探索を始めます。ルート探索が終わると、総距離、予想所要時間、有料道路料金などが表示されます。「ガイド開始」をタッチすると、ルートガイドが始まります。「ルート保存」をタッチすると、ルートを保存することができます（最大8件）。
「新規ルート作成」	ルート編集画面になります。現在地の下の「追加」をタッチすると、目的地を設定できます。目的地は次の方法から選べます。 「最寄」「住所」「名称」「ジャンル」「電話番号」「マーク」「履歴」「お気に入り」「自宅」「地図から」
「保存ルート呼出」	過去にルート探索して保存したルートを読み出します。選みたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。 呼び出したいルートを選択すると、次の操作が選べます。 「ガイド開始」：ルートガイドを始めます。 「ルート名称変更」：ルート名称を変更します。 「ルート編集」：ルート編集画面になります。 「ルート消去」：ルートを消去します。
「現在ルート消去」	現在設定されているルートが消去されます。

ちょっと一言

既に設定されている地点（出発地点（現在地）、経由地、目的地）を選択することにより、以下のことが行えます。

- ・ 地点並べ替え（選択した地点をリスト内で並べ替えられます。）
- ・ 地点変更（選択すると追加をタッチしたときと同じ画面が表示され、地点の変更ができます。）
- ・ 地点削除（リストから削除されます。）

ご注意

- ・ 有料道路料金は自転車位置や設定した場所（目的地/経由地）によって、正しく表示されない場合があります。
- ・ 出発地を有料道路上に設定した場合は、有料道路料金は計算できません。
- ・ 有料道路を使う場合の料金は、実際と異なることがあります。

「マーク編集」

● マークを編集する

マークの名称や属するグループを変更したり、マークを削除したりすることができます。

項目	設定
「マーク編集」 (グループ を選択)	(マークを 選択) 名称 マークの名称を変更し、「確定」します。
	よみ マークの読みを入力し、「確定」します。
	グループ マークを入れたいグループを選択します。「新規作成」をタッチすると、新しいグループを作ることができます。
	登録日時 登録した日時を表示します。登録日時は変更できません。
	マーク アイコン 地図上に表示するアイコンを設定します。設定したいマークをタッチします。「施設アイコン」をタッチすると、表示されたジャンルからマークアイコンを選択できます。
	サウンド 設定 「サウンド機能」：マークした場所に近づいたときに音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。「ON」「OFF」 「サウンド種類」：サウンド機能が「ON」のときに鳴らす音を選択することができます。 「再生開始距離」：どのくらい近づいたら音を鳴らすか指定できます。
	マーク 削除 現在表示しているマークを削除します。確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。

項目	設定
「マーク編集」 (つづき) (グループ を選択)	よみ順 マークの「よみ」を50音順に表示します。「よみ順」をタッチすると「登録日時順」に切り替わります。
	移動 (マークを選択) 移動したいマークを選択します。選択したマークにはチェックマークが表示されます。
	全選択 すべてのマークを選択します。
	クリア マークの選択を解除します。
	移動 選択したマークを移動します。移動先のグループを選択し、「はい」をタッチします。 「新規作成」: グループ名称を入力すると、新しいグループが追加されます。(移動する場合は改めて移動させてください。)
	削除 (マークを選択) 削除したいマークを選択します。選択したマークにはチェックマークが表示されます。
	全選択 すべてのマークが選択され、すべてにチェックマークが表示されます。
	クリア マークの選択を解除します。
	削除 選択したマークを削除します。確認画面が表示されるので、「OK」をタッチします。

● グループを編集する

グループの名称やグループの表示順を変更したり、グループを削除したりすることができます。

項目	設定
「マーク編集」	グループ 並べ替え
	(グループ を選択)
	上に移動 選択したグループの表示位置を1つ上に移動します。
	下に移動 選択したグループの表示位置を1つ下に移動します。
	グループ 新規作成
グループ 名称変更	グループ名称を入力すると、新しいグループが追加されます。
	変更したいグループをタッチし、グループ名称を変更します。
	グループ 削除
グループ 削除	削除したいグループをタッチします。確認画面が表示されるので、「はい」をタッチします。

● その他

“メモリースティックPROデュオ”などを利用して、すべてのマーク情報のバックアップ/リストアや、個別のマーク情報の保存/読み込みができます。

項目	設定
「バックアップ」	すべてのマーク情報を“メモリースティックPROデュオ”などにバックアップします。
「リストア」	バックアップしたマーク情報を復帰させます。
「インポート」	個別のマーク情報を“メモリースティックPROデュオ”などから読み込みます。
「エクスポート」	個別のマーク情報を“メモリースティックPROデュオ”などに保存します。

「施設アイコン」

ドライブの目印になるように、ガソリンスタンドやコンビニ、遊園地などの施設を地図上にアイコンで表示できます。アイコン表示したい施設/店舗を選んで、チェックを入れます。

「お気に入り編集」

よく行く場所を「お気に入り」に登録しておくと、簡単に行き先を設定することができます。お気に入り地点の登録は、次の方法から選べます。
「ジャンル」「名称」「最寄」「電話番号」「マーク」「住所」「地図から」「自宅」「現在地」「履歴」登録されたお気に入りを選ぶと、「地点変更」「地点削除」「名称変更」を行うことができます。

ちょっと一言

「お気に入り」の1または2に登録すると、ジェスチャー操作で簡単に目的地設定をすることができます。ジェスチャー操作について詳しくは「基本編」の裏表紙をご覧ください。

「交通情報」

VICSビーコンユニットNVA-VB6（別売り）を使用すると、道路上の電波ビーコン/光ビーコンから受信した交通情報を表示します。

項目	設定
「VICS 図形情報」	VICS 図形情報を表示します。
「VICS 文字情報」	VICS 文字情報を表示します。

「設定」

● システム設定（下線はお買い上げ時の設定です。）

項目	設定	
「音量」	「操作音」	「大」「中」「小」「OFF」から選べます。
	「ガイド音声」	「大」「中」「小」「OFF」から選べます。
「画面」	「明るさ調整」	周囲の明るさに合わせて画面の明るさを自動的に調整することができます。 「自動調整」：「ON」「OFF」 「OFF」の場合は手動で設定することができます。
	「タッチパネル調整」	画面のタッチのずれを調整できます。タッチした位置と反応する位置が大きくずれてきたときは、画面に従ってタッチパネルの調整を行ってください。
「車種設定」	本機を搭載する車種を「軽自動車」「普通車」「中型車」「大型車」「特大型」から設定します。車種を設定すると、ルート探索で、有料道路を通るルートが選ばれたとき、その車種に応じた料金が表示されます。	
「省電力モード」	バッテリーで動作中、操作していないときに自動的に画面を消します。ただし、ルート案内時に案内ポイントに近づくか、画面にタッチすると、しばらくの間画面表示されます。 「ON」「OFF」	
「ツールバーを隠す」	一定時間何も操作しない場合にツールバーを自動で隠す場合：「ON」 表示したままにする場合：「OFF」	

項目	設定	
「ルートシミュレーション」	画面上で自転車マークを走行させることで、設定したルートを確認できます。出発地や経由地、目的地を変更したい場合は、本書の「編集・設定メニュー」→「ルート編集」をご覧ください。 シミュレーションを中止したい場合は、メニューボタンをタッチしてください。	
「デモンストレーション」	「オートデモスタート」	一定時間何もしない場合にデモンストレーションを表示したいときは「ON」、表示したくないときは「OFF」を選びます。しばらく走行すると自動的に「OFF」に変わります。
	「デモ開始」	デモンストレーションを開始します。
「自宅登録」	自宅を登録します。自宅は次の方法から選べます。 「最寄」「住所」「名称」「ジャンル」「電話番号」「マーク」「履歴」「お気に入り」「地図から」「現在地」	
「M.S.フォーマット」	本機に挿入された“メモリースティックデュオ”（または“メモリースティックPROデュオ”）を初期化します。 初期化すると、“メモリースティックデュオ”（または“メモリースティックPROデュオ”）内のデータは全て消去されます。 初期化中に“メモリースティックデュオ”（または“メモリースティックPROデュオ”）を抜くと故障やデータの破壊の原因となります。	
「システム初期化」	自宅やマーク、システム設定などをすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。リセットされたあとに自動的に再起動されます。	
「機器情報」	本機や接続機器の状態を表示します。	
「測位情報」	GPSの受信状態、自転車位置の緯度、経度などの測位情報が表示されます。	
「バージョン情報」	ファームウェアや地図データのバージョンを表示します。	

● 案内

項目	設定	
「探索条件」	探索条件の初期値を「推奨ルート」「有料道優先」「一般道優先」「一般道距離優先」から選べます。	
「注意案内」	「合流」	案内する：「ON」 案内しない：「OFF」
	「踏切」	案内する：「ON」 案内しない：「OFF」
	「右折/左折専用車線」	案内する：「ON」 案内しない：「OFF」
	「事故多発地点」	案内する：「ON」 案内しない：「OFF」

● 地図表示

項目	設定
「地図カラー」	「昼」「夜」それぞれの地図カラーを設定できます。
「昼夜カラー自動切替」	「ON」: 地図カラーを時刻によって「昼」「夜」に自動で切り替えます。 「OFF」: 地図カラーを「昼」で固定します。
「2D/3D マップ切替」	2D マップと3D マップが切り替えられます。
「プリセットスケール」	ジェスチャー操作で使用する2種類の縮尺を設定することができます。
「ズームスクロール」	「ON」: ズームアウトしながらスクロールします。 「OFF」: 縮尺を固定したままスクロールします。
「道路幅」	地図上の道路幅を「太」「標準」から選びます。
「アイコンサイズ」	地図上のアイコンサイズを「大」「中」「小」から選びます。
「文字サイズ」	地図上の文字サイズを「大」「中」「小」から選びます。
「地図記号」	学校、公園などの地図記号を表示する「ON」、表示しない「OFF」を選びます。
「立体ランドマーク」	立体ランドマークを表示する「ON」、表示しない「OFF」を選びます。
「信号」	信号を表示する「ON」、表示しない「OFF」を選びます。
「一方通行」	一方通行を表示する「ON」、表示しない「OFF」を選びます。
「マーク」	マークを表示する「ON」、表示しない「OFF」を選びます。
「走行軌跡」	走行軌跡を表示する「ON」、表示しない「OFF」を選びます。
「走行軌跡の消去」	走行軌跡をすべて消去します。

● 交通情報

この設定は、VICSピーコンユニットNVA-VB6（別売り）を接続しているときのみ有効です。

項目	設定	
「渋滞回避ルート」	VICSからの情報をもとに、自動的にルートを再探索するときは「ON」、しないときは「OFF」を選びます。	
「VICS ポップアップ」	「ON」：VICS 文字情報、VICS 図形情報を自動的に表示します。 「OFF」：表示しません。	
「交通情報地図表示」	「渋滞情報（高速）」	「ON」：高速道路の渋滞情報を表示します。（赤：渋滞、オレンジ：混雑） 「OFF」：表示しません。
	「渋滞情報（一般）」	「ON」：一般道の渋滞情報を表示します。（赤：渋滞、オレンジ：混雑） 「OFF」：表示しません。
	「渋滞なし・不明」	「ON」：渋滞していない箇所は水色、渋滞不明の箇所は灰色で表示されます。 「OFF」：表示しません。
	「渋滞情報の点滅」	「ON」：渋滞している場所を点滅表示します。 「OFF」：点滅表示しません。
	「規制地点」	「ON」：規制地点をアイコンで表示します。 「OFF」：表示しません。
	「規制区間」	「ON」：規制区間を紫色で表示します。 「OFF」：表示しません。
	「駐車場」	「ON」：駐車場の混雑状況をアイコンで表示します。 「OFF」：表示しません。

項目	設定	
「交通情報地図表示」(つづき)	「SA/PA」	「ON」: サービスエリア、パーキングエリアの混雑状況をアイコンで表示します。 「OFF」: 表示しません。

ツールバー

地図下段のツールバーの各ボタンをタッチすると、目的に応じた機能がすばやく設定できます。

ちょっと一言

一定時間操作がない場合、ツールバーの表示を隠すことができます。ツールバーを隠すには、「メニュー」→「編集・設定」→「設定」→「システム設定」→「ツールバーを隠す」(28ページ)で、設定を「ON」にします。

「ガイド」ボタン

ルートガイド中に「ガイド」ボタンをタッチすると、ルートガイドに関する項目が表示されます。



ガイド終了

ルートガイドの途中でルートガイドを終了するには、「ガイド終了」をタッチします。

経由地スキップ

次の経由地を飛ばしてルートガイドをします。

ルート確認

自車位置から目的地までのルートを表示します。確認したルートを変更したい場合は、探索条件を変更することもできます。

目的地表示

目的地周辺の地図を表示します。

「表示切替」ボタン

高速道路走行中に「表示切替」をタッチすると、ハイウェイマップの表示/非表示を切り替えられます。



ちょっと一言

ハイウェイマップでは、進行方向の高速道路出口、SA/PAなどの名称と距離、そこに到着するまでのおよその所要時間が表示されます。「表示切替」ボタンで、「ハイウェイモード」を選択すると、高速道路走行中は自動的にハイウェイマップが表示されます。

「地点」ボタン

地図下段のツールバーの「地点」ボタンをタッチすると、地図上の地点に関する項目が表示されます。



十字カーソルが表示されているとき

● ここへ行く

十字カーソルが表示されている地点を目的地にしたルートを探します。

● ここに立ち寄る

すぐに立ち寄りたい場所*を簡単に設定して、自動的にルートを再探索します。

* 経由地を設定している場合は、次の経由地より手前に設定されます。

● 最寄検索

ドライブ中、すぐ近くの施設（最寄のガソリンスタンドなど）を探せます。

● マーク登録

「マーク登録」をタッチするとマーク登録ができます。

1 「マーク登録」をタッチする

マーク登録画面が表示されます。



- 2 「名称」「よみ」「グループ」「マークアイコン」「サウンド設定」欄をタッチして、それぞれの設定画面でマーク名称などを設定する
- 3 「登録」をタッチする

ちょっと一言

登録済みのマークを地図の中心にあわせて「地点」ボタンをタッチすると、「マーク登録」は「マーク編集」に切り替わり、マークの編集ができます。

次ページへつづく➡

現在地が表示されているとき

- **一般高速切替**

一般道と高速道路が並走しているときなどに、実際に走行している道路とは異なる道路上に自車位置が表示されてしまう場合があります。そのような場合には、自車位置を正しい道路線上に表示するよう切り替えることができます。

- **最寄検索**

- **マーク登録**

ご注意

- 安全のため走行中は以下の操作ができません。
 - 最寄検索
 - マーク登録の「名称」、「よみ」、「グループ」、「マークアイコン」、「サウンド設定」
 - マーク編集
- 操作は安全な場所に停車して行ってください。

パソコンと接続して使う

こんなことができます	38
準備する	39
パソコンの環境を確認する	40
インストールする	42
パソコンと本機を接続する	43

こんなことができます

PCアプリケーションをインストールすると、次のような操作ができます。操作方法については、付属のCD-ROMに収録された「取扱説明書 PCアプリ編」(PDF)をご覧ください。

本機の地図データを入れ替える

出荷時には全国版データ(地図+検索データ)が格納されています。これを地方版(地図+検索データ)と入れ替えることにより、その地方のより詳しい検索データを使用できるようになります。ただし、以下の制限があります。

- ・対象地方以外では、一部の道路が格納されていません。
- ・対象地方以外では、検索ができません。

データについて詳しくは、本書の「その他一地図について一地図データと検索データについて」をご覧ください。(50ページ)

ちょっと一言

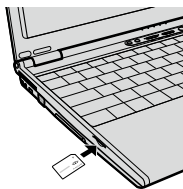
“メモリースティックPROデュオ”に地図データは転送できません。

“メモリースティックPROデュオ”に、検索データを転送する

出荷時でも、全国をカバーする検索データが格納されていますが、“メモリースティックPROデュオ”に検索データを転送して本体のメモリースティックデュオスロットに装着することにより、より詳細で多くの検索データが使用できるようになります。

- ・“メモリースティックPROデュオ”に検索データを転送する場合は、パソコンのメモリースティックスロットを使用してください。nav-u本体のメモリースティックデュオスロットに“メモリースティックPROデュオ”を挿入しても転送できません。

(パソコンによっては、メモリースティックデュオアダプターが必要です。)



マークの転送や編集を行う

以下のことが行えます

- ・本体で登録したマークをパソコンで編集する
- ・本体のマークをパソコンで保存する
- ・パソコン上のマークを編集する
- ・パソコンから本機にマークを転送する

本体のファームウェアを更新する

準備する

- 1 付属の**CD-ROM**に収録された**PCアプリケーション**、「取扱説明書 **PCアプリ編**」(**PDF**)を、パソコンにインストールします (**42** ページ)
- 2 本機をパソコンにつなぎます。 (**43** ページ)
- 3 地図データや検索データ、マークなどを転送/管理します。
操作方法については、「取扱説明書 PCアプリ編」(**PDF**)をご覧ください。

パソコンの環境を確認する

付属のCD-ROMに収録されたPCアプリケーションやDVD-ROMに収録された地図データ・検索データを使うには、以下のハードウェアが必要です。パソコンの取扱説明書をお読みのうえ、パソコン環境を確認してください。

パソコン	規格：IBM PC/AT 互換機 - CPU：Pentium II プロセッサー 400MHz 以上 （Pentium III 450MHz 以上推奨） - ハードディスク：1.5G 以上の空き容量（4GB 以上推奨） - RAM：64MB 以上（128MB 以上推奨） - CD/DVD-ROM ドライブ （CD-ROM：PC アプリケーション、DVD-ROM：地図データ・検索データ） - USB ポート
OS	Windows 2000（Service Pack 4 適用済みに限る） Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 2 適用済みに限る）
ディスプレイ	ハイカラー（16ビットカラー以上）、800×600 ドット以上
その他	地図データの最新情報を確認するときやソフトウェアの最新情報を確認するとき、インターネットへの接続環境

以下のシステム環境での動作は保証しません。

- NEC PC98シリーズとその互換機、またはMacintoshなど
- Windows XPのHome Edition/Professional以外のエディション
- Windows XPのHome Edition/Professionalで、Service Pack 2を適用していない場合
- Windows 2000で、Service Pack4以降を適用していない場合
- Windows NT
- Windows 95
- Windows 98 SE
- Windows Me
- 自作パソコン
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチモニタ環境
- マルチブート環境

ご注意

推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

インストールする

- 1 パソコンの電源を入れる。**
必ず管理者権限 (Administrators) を持つユーザーでログオンしてください。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。**
自動的にインストールスタート画面が表示されます。

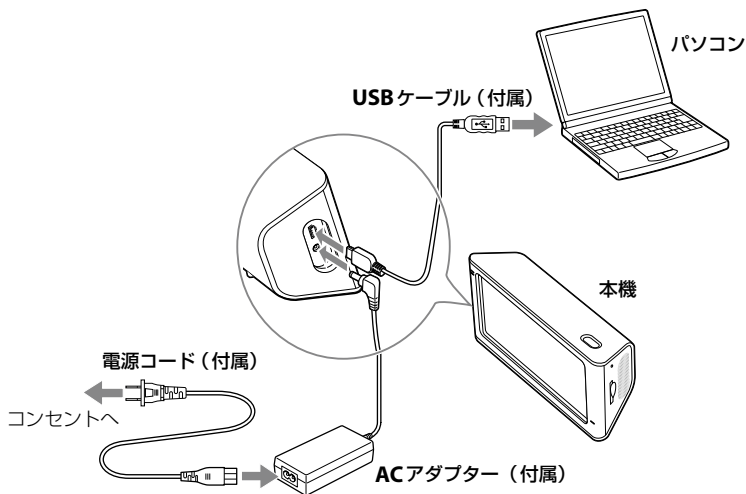
インストールスタート画面が表示されないときは
[スタート] メニュー→ [マイコンピュータ] の順にクリックし、CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。
- 3 画面の指示に従って操作する。**
画面に表示される注意事項をよく読んで、操作してください。

アンインストールするには

管理者権限 (Administrators) を持つユーザーでログオンしてから、以下の手順で操作してください。ログオン方法について詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 1 [スタート]メニュー→[コントロールパネル]の順にクリックする。**
- 2 [プログラムの追加と削除]をダブルクリックする。**
- 3 現在インストールされているプログラムから、削除するPCアプリケーションをクリックする。**
- 4 [変更と削除]をクリックする。**

パソコンと本機を接続する



パソコンと接続して使う

- 1** 電源コードをACアダプターに接続し、ACアダプターのプラグを本体のDC IN端子に差し込む。
- 2** USBケーブルで本体とパソコンを接続する。
パソコンのUSB端子の位置については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 3** 電源コードをコンセントにつなぎ、本体の電源を入れる。

本機の電源を切るには

必ず以下の手順で操作してください。正しい手順で電源を切らないと、データが壊れる可能性があります。

1 タスクトレイの  (ハードウェアの安全な取り外し) をダブルクリックする。

2 [USB大容量記憶装置デバイス] をダブルクリックする。

3 [Sony nav-u USB Device] をクリックし、[OK] をクリックする。

本機をパソコンから安全に取りはずせる状態になり、パソコンの画面にメッセージが表示されます。

※ nav-u 本体のPC 接続画面は接続中のままですが、パソコン画面に取りはずし可能の表示が出れば、安全に取りはずせます。

4 I/O ボタンを押す。

電源が切れます。

その他

地図について	46
VICS について	53
商標と著作権について	55
困ったときは.....	57
エラーメッセージ.....	60
索引	62

地図について

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

「NV-U1」（「機器」）に格納されている地図データ及び検索データ（「本ソフト」）の製作にあたって、株式会社ゼンリンでは毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業を行うため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要！！

本使用規定は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）の間における、ソニー株式会社製「NV-U1」（「機器」）に格納された地図データ及び検索データ（「本ソフトウェア」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトをご使用になった場合は、本使用規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し以下の権利を許諾します。
 - (1) お客様自身が管理使用する機器の取扱説明書（「取説」）の定めに従い以下の行為を行うこと。
 - ① お客様自身が管理使用するパソコン1台に限り本ソフトウェアを取り込む（複製する）こと。

- ② 上記①に従いパソコンに取り込んだ本ソフトウェアをお客様自身が管理使用する機器1台に限りインストールすること。なお、お客様は、本ソフトウェアを機器にインストールした後速やかに、上記①でパソコンに取り込んだ本ソフトウェアを消去するものとします。また、お客様は、本ソフトウェアの機器へのインストールを一部でも開始した場合は、本ソフトウェアをインストールする機器を変更できないものとします。
2. お客様は、本ソフトウェアを使用する前には必ず取説を読み、その記載内容に従い本ソフトウェアを使用するものとします。特に、以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停車させたうえで本ソフトウェアを使用すること。
 - (2) 車の運転は、必ず実際の道路状況や交通規制に注意し且つそれらを優先して行うこと。

3. お客様は、以下の事項に同意するものとします。
- (1) 本ソフトウェアの著作権は弊社又は弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属し、お客様は、本ソフトウェアに関して、本使用規定で許諾される権利以外の一切の権利を有しないこと。
 - (2) 本ソフトウェア及び本ソフトウェアを使用することによりなされるナビゲーションなどは、必ずしもお客様の使用目的や要求を満たすものではなく、また、必ずしも全てが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても、本ソフトウェアの交換・修補・代金返還その他一切の責任を負わないこと。
 - (3) 本ソフトウェアに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意又は重過失による場合を除き、お客様に現実生じた直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本ソフトと同等の機能を有する弊社商品の標準価格を限度とすること。なお、この規定は、本ソフトウェアに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。
 - (4) 本使用規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は以下に定める行為を行ってはならないものとします。
- (1) 本使用規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトウェアの全部又は一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること又は2台以上の機器で使用する。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・貸与など方法の如何を問わず、本ソフトウェア（その全部又は一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含み、形態の如何を問わない）の全部又は一部を利用させること。
 - (3) 本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本ソフトウェアについて本使用規定で明示的に許諾された以外の使用又は利用をすること。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この「取扱説明書」では、安全にかかわる注意事項を、その危険の大きさの程度に応じて、次のように記載しています。



警告

その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性のあるもの

- ・ 運転者は、走行中に操作をしないでください。

次ページへつづく➡

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

- **操作は、安全な場所に停車して行ってください。**
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
- **運転中は、画面を注視しないでください。**
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **常に実際の道路状況や交通規制・標識などを優先して運転してください。**
画面に表示された道路状況・交通規制・標識表示や経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があります。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **一方通行表示についても常に実際の標識表示を優先してください。**
一方通行表示は全ての一方通行道路についてなされている訳ではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
- **本ソフトを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。**
本ソフトには全ての病院、消防署、警察などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。
- **オーディオ用プレーヤーでは絶対再生しないでください。**
大音量により耳に傷害を被ったり、驚いて交通事故を招くおそれがあります。また、スピーカーを破損するおそれがあります。

注意

その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性のあるもの、および他の財物への損害の可能性のあるもの

- **ひび割れや変形または接着剤を使って補修したDVD-ROMは、絶対に使用しないでください。**
ケガをするおそれがあります。
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(平17総使、第598-58号)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号06-11)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、2005年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 本ソフトに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- 本ソフトに使用している交通規制データを無断で複製・複製・加工・改変することはできません。
-  **VICs** は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

- ・本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- ・道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2006年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2006年3月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。ご了承ください。
- ・経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。
- ・電話番号検索データはタウンページをもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- ・VICSリンクデータベースの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印等)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

地図について

- ・この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)

VICS 情報についてのお問い合わせ先

詳しくは、裏表紙をご覧ください。

本ソフトの情報について

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいております。

- ・道路：2006年4月(高速・有料道路)/2006年3月(国道・都道府県道)
- ・交通規制*：2005年4月
- ・住所検索：2006年3月
- ・施設電話番号検索：2006年3月
- ・ジャンル検索：2006年3月
- ・高速・有料道路料金：2006年4月

* 交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

地図の内容についてのお問い合わせ先

詳しくは裏表紙をご覧ください。

2007年3月発行

製作・発行/株式会社ゼンリン

© 2005.TMT

© 2006 NIPPON TELEGRAPH AND

TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2006 NIPPON TELEGRAPH AND

TELEPHONE WEST CORPORATION

© 2006 AREX CO.,LTD.

© 2007 ZENRIN CO., LTD.

地図データと検索データについて

付属のDVD-ROMには地図データ（本体用）と拡張検索データ（“メモリースティックPROデュオ”用）が収録されています。お好みや目的に応じ、組み合わせてお使いください。

本体にインストールできる「全国版」と「地方版」の違い

● 全国版

- 地図データ：全国の詳細地図データ
- 住所検索データ：全国の「番地」までの住所検索データ
- 施設検索データ：全国約30万件の主要施設検索データ

● 地方版

- 地図データ：全国版詳細地図からその地方を抜き出したデータ+その他の地方の概要地図（一部の細街路のデータが省略されたもの）
- 住所検索データ：その地方の「号」までの住所検索データ
- 施設検索データ：その地方の施設詳細検索データ（その地方内においては、次ページの“メモリースティックPROデュオ”用の「検索データ全国詳細版」同等となります）

「地図データ」と「拡張検索データ」のおすすめの組み合わせ

<1> 本体に全国版データ、“メモリースティックPROデュオ”に「検索データ全国詳細版」をインストール

地図と検索データを最も充実させる組み合わせです。nav-uの性能をフルに使用し、いろいろな場所に出かける方におすすめします。

- ・ 住所検索が「号」単位にまで拡張され、施設検索データは約7倍になります。

<2> 本体に全国版データ、“メモリースティックPROデュオ”に「検索データ全国版」、「住所検索全国版」、「施設検索全国版」のいずれかをインストール

<1>に比べて検索対象の増加は部分的となりますが、“メモリースティックPROデュオ”の使用容量を低減させることができます。512MB以下の“メモリースティックPROデュオ”をお持ちで、検索能力を向上させたい方におすすめします。

- ・ 地図の表示能力は<1>と同じです。
- ・ 「住所検索全国版」使用時には、住所を「号」までの単位で検索できます。
- ・ 「施設検索全国版」使用時には、施設検索データが約2倍になります。
- ・ 「検索データ全国版」使用時には、上記の両方の効果があります。

<3> 本体に地方版をインストールし、“メモリスティックPROデュオ”は使用しない

“メモリスティックPROデュオ”を使うことなく、ある地方に特化して検索対象を増加させることができます。特定の地域での活動が多い方におすすめします。

ただし、本体にインストールした地方以外の施設・住所検索はできなくなります。また、その地方以外の細街路が一部表示されなくなります。

	本体用 本体入替用データ		“メモリスティックPROデュオ”用 本体用地図データと組み合わせて使用する拡張検索データ			
	全国版	地方版 (詳細は下記)	検索データ 全国詳細版	検索データ 全国版	住所検索 全国版	施設検索 全国版
概要	お買い上げ時 本体に格納さ れているデー タ	本体入替用地方 別 地図+検索 データ	全国の住所検索 データと施設検 索のデータ* (特に全国の施設検 索データが豊富)	全国の住所検 索データと施 設検索データ*	全国の 住所検索 データ	全国の 施設検索 データ*
地図デー タ	全国の 詳細地図	対象地方の 詳細地図**	—	—	—	—
住所検索 データ	全国の 「番地」まで	対象地方の 「号」まで***	全国の「号」まで			
施設検索 データ*	全国の 約30万件	対象地方の 約200万件***	全国の 約200万件	全国の 約60万件	—	全国の 約60万件
検索データ格納に必要な“メモリス ティックPROデュオ”の空き容量			約900MB	約400MB	約200MB	約210MB

付属DVD-ROMに収録されている地方版は6種類あり、各地方版の収録都道府県は以下のとおりです。

- 【北海道・東北版】：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
- 【関東版】：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
- 【中部版】：新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
- 【近畿版】：三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
- 【中国・四国版】：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
- 【九州・沖縄版】：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

* 施設検索データ

電話番号、名称、ジャンル、最寄が検索できるデータ

** 対象地方以外は、国道、都道府県道、高速道路、幹線道路が収録されています。

一部の生活道路は、収録されていません。

*** 6地方の合計が約200万件です。対象地方以外のデータは、収録されていません。

地図に表示される記号や道路の色について

地図表示記号の例

	都道府県庁舎 / 北海道支庁庁舎 (オレンジ色)
	市役所 / 特別区庁舎 (黄色)
	町村役場 / 政令指定都市区役所庁舎
	消防署 (含む: 分署 / 支署 / 出張所)
	工場
	港
	マリーナ
	史跡 / 旧跡、観光名所
	城跡
	スタジアム
	運動施設
	城 (城郭) / 天守閣
	山頂
	自衛隊
	墓地
	サッカースタジアム
	大学
	高等学校

立体ランドマークの例

	東京駅
	六本木ヒルズ (森タワー)
	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
	東京タワー
	厳島神社 (大鳥居)
	姫路城
	鹿苑寺金閣
	出雲大社 (本殿)
	横浜ランドマークタワー

高速情報アイコンの例

	公衆電話
	トイレ
	障害者施設
	軽食



レストラン



郵便ポスト



名産



宿



銀行キャッシュコーナー

主な道路の表示色

地図画面で「メニュー」ボタンをタッチして、「編集・設定」→「設定」→「地図表示」→「地図カラー」で、設定を変更した場合は、変更した色で表示されます。

以下の説明は、標準 (昼) 色です。

- ・青色：高速道路、有料道路
- ・赤色：国道 (経路対象 / 経路対象外ともに)
- ・緑色：都道府県道、主要地方道 (経路対象 / 経路対象外ともに)
- ・黒：フェリー航路

VICS について

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、VICS センターで、最新の道路交通情報を一元化して編集処理したものを、ドライバーにリアルタイムに提供し、交通渋滞の緩和と安全性の向上をはかる道路交通情報通信システムです。情報は5分ごとに更新されます。

提供される VICS 情報について

VICS 情報には以下のようなものがあります。

渋滞情報：渋滞地点、渋滞区間など

所要時間情報：主要地点間の所要時間

交通障害情報：事故、故障車、工事など

交通規制情報：通行止め、速度規制、車線規制など

駐車場情報：駐車場、パーキングエリア、サービスエリアなどの混雑状況など

VICS 情報の提供方法

VICS 情報は以下の3つの方法で提供されています。

FM 多重放送*：一般道路（都道府県単位）/ 高速道路の広域情報

*本機では受信できません。

電波ビーコン：周辺一般道路/ 高速道路（前方約200km）の狭域情報

光ビーコン：一般道路（前方約10数km）/ 高速道路の狭域情報

本機は別売りのVICS ビーコンユニットを接続すると、電波ビーコンと光ビーコンの情報を受信できます。FM 多重放送には対応していません。

ちょっと一言

ビーコンからの情報はFM 多重情報と違い、ビーコン近くの限られた場所でしか受信できません。そのため次のような動作をする場合がありますので、ご注意ください。

- 1) 他のVICS 情報を受信してしまう。
 - ・近くにビーコンのある道路を走行している。
 - ・対向車線にビーコンがある。
- 2) 受信しないときがある。
 - ・熱線反射タイプまたは熱線吸収タイプのフロントガラスには、電波を通さないものがあります。
 - ・フロントガラスが汚れている。
 - ・ビーコンユニットの前に電波や光をさえぎるものがある。
 - ・ビーコンユニットの設置がこの説明書どおりになっていない。
 - ・ビーコンが大型車両等の陰になっている。
 - ・トンネルの中を走行している。（ビーコンが設置されていても受信できない場合があります。）
 - ・道幅の広い道路を走っている。

その他

次ページへつづく➡

VICS情報の表示形態

VICS情報は以下の3種類の表示形態で提供されます。

文字表示型（レベル1）

VICS情報が文字で表示されます。最新の道路交通情報を文字で提供し、ドライバーのルート選択をサポートします。



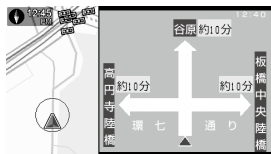
地図表示型（レベル3）

ナビシステムの地図画面に、渋滞情報（赤：渋滞、オレンジ：混雑）や規制情報のアイコンなどが表示されます。



簡易図形表示型（レベル2）

パターン化された図形や文字によって、渋滞箇所や区間の所要時間が表示されます。走行方向前方の道路交通状況がひと目でわかり、ルート選択の参考になります。



商標と著作権について

- “nav-u”、“nav-u”のロゴ、“Memory Stick” (“メモリースティック”)、“Memory Stick Duo”、“Memory Stick PRO”、“Memory Stick PRO Duo” および  は、ソニー株式会社の商標です。
- “POBox” および  はソニー株式会社の登録商標です。
- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアである、「DB2 Everyplace」「新ゴR」が搭載されております。また、「zlib」、「strtol.c strtoul.c」も使用しています。

当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社は以下の内容をお客様に通知する義務があります。

下記内容をご一読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

<DB2 Everyplace>

本製品は、IBM のソフトウェアを含んでおります。IBM ソフトウェアは本製品と共にのみで使用いただけます。バンドルされずに切り離してご使用いただくことはできません。

<新ゴR>

本製品に搭載されているフォントプログラムは株式会社モリサワより提供を受けており、このフォントプログラムの書体名「新ゴR」は同社の商標であり、そのフォントプログラムの著作権は同社に帰属します。

<zlib>

Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler

<strtol.c strtoul.c>

Copyright © 1986,1993-1994, The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

次ページへつづく➡

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

お客様はGPL/LGPLの条件に従いこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。ソースコードの入手方法およびGPL・LGPLについては、付属CD-ROM内の「license」フォルダ内の「readme.txt」をご参照ください。

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェア に関するお知らせ

本製品にはGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。

困ったときは

使用中にトラブルが発生したときは、サービス窓口にご相談になる前に、もう一度下記の流れにしたがってチェックしてみてください。メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。

● 手順1：本書で調べる

この「困ったときは」をチェックし、該当する項目を調べる。また、別冊の「取付接続編」、「取扱説明書 基本編」にも、様々な情報があります。該当する項目を調べてください。

● 手順2：nav-u 関連のホームページで調べる

<http://www.sony.jp/products/me/> で調べる。

最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答を掲載しています。

● 手順3：それでもトラブルが解決しないときは

お客様ご相談センター（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

症状	原因および処置
電源が入らない。	・ 本体上面のI/Oボタンで電源を入れてください。 ・ 「取付接続編」（別冊）を参考に本機を正しく取り付けてください。 ・ ACアダプターと電源コードを正しく接続してください。 ・ リセットボタンを押してください。
バッテリーの充電ができない。	・ 内蔵リチウムイオンバッテリーの動作温度は5～45℃です。直射日光などが原因で本機内部の温度が上昇すると充電できなくなりますが、故障ではありません。

その他

次ページへつづく➡

症状	原因および処置
GPSが受信できない。	・ 「取扱説明書 基本編」(別冊)の「自車位置を表示する」をご覧ください。 ・ 障害物の影響でGPS衛星の電波が受信できない。見晴らしの良い場所に移動してください。 ・ GPSの受信状態が弱い。メニューボタン→「編集・設定」→「設定」→「システム設定」→「測位情報」でGPSの受信状態を確認してください。 ・ 車体の一部がGPSアンテナの受信を妨げている。取り付け位置を変更してください。 ・ ガラスの種類によりGPSの電波を通さないものがあります。
自車位置がずれる。	・ GPS衛星からの電波の誤差が大きい。誤差は最大で数百メートル生じます。
音声ガイドが聞こえない。	・ 音量が小さすぎる、または消音になっている。ツールバー上の音量アイコン()をタッチして音量を調整してください。内蔵バッテリーで操作している場合、音量はわずかに小さくなります。 ・ ガイド音声の設定が「OFF」になっている。(28ページ)
画面が正常に表示されない。	・ 高温時は画面が暗くなったり、ぼやけたりします。低温時は表示が遅れることがあります。これらの症状は、本機が動作温度範囲に戻ると正常に戻ります。 ・ オートディマーセンサーを手などでふさいでいないか確認してください。
画面が突然消える	・ 省電力モードが「ON」になっている。画面をタッチするとともに戻ります。(28ページ) メニューボタン→「編集・設定」→「設定」→「システム設定」→「省電力モード」を確認してください。

症状	原因および処置
メニュー操作が行えず、走行中を示すメッセージが表示される。	- 安全のため走行中は以下の操作ができません。 - メニュー - ツールバー → 「地点」 - 最寄検索 - マーク登録の「名称」、「よみ」、「グループ」、「マークアイコン」、「サウンド設定」 - マーク編集 - ツールバー → 「ガイド」 - ルート確認
何も操作していないのに、デモンストレーションが始まる。	オートデモスタートがONになっている。メニューボタン→「編集・設定」→「設定」→「システム設定」→「デモンストレーション」→「オートデモスタート」を「OFF」にしてください。
地点検索できない場所がある	- 全国版でなく地方版を使用している。51 ページをご参照の上、ご使用のデータをご確認ください。 - 地方版を使用しても検索できない場合はデータが収録されていません。
“メモリースティックデュオ”または“メモリースティックPROデュオ”が読めない	“メモリースティックデュオ”または“メモリースティックPROデュオ”を数回抜き差ししてください。 “メモリースティックデュオ”または“メモリースティックPROデュオ”のデータをパソコンなどにコピーしてから初期化してください。(29ページ)

エラーメッセージ

メッセージ	原因および処置
地図データが壊れています。 地図データの更新を行なってください。	地図データが壊れています。nav-u ツールを使って地図データを転送してください。
フォーマットに失敗しました。	“メモリースティックデュオ”または“メモリースティックPROデュオ”が壊れているか、フォーマット中に抜いた可能性があります。再度フォーマットするか、他のメモリースティック対応機器でフォーマットしてください。再度フォーマットしてもエラーメッセージが表示される場合はお客様で相談センターまでお問い合わせください。
本体の地図データを読めませんでした。	本体の地図データが壊れています。nav-u ツールを使って本体に地図データを転送してください。
地図データがありません。	本体の地図データがなくなっています。nav-u ツールを使って本体に地図データを転送してください。
このグループは名称変更、削除できません。	「未設定」グループは、マーク登録時にグループを設定しなかった場合に標準で付与されるものです。「未設定」グループは名称変更したり削除することができません。
ファイル名として使用できない文字列を指定しています。	Windowsで取り扱えない文字列を指定しています。別の名前を指定してください。
ファイルアクセス中にエラーが発生しました。	途中で本体とPCの接続が途切れた可能性があります。接続を確認して再度実行してください。
マークデータが正常に読み込めません。	正しいマークデータではない可能性があります。nav-u ツールで作成したマークファイルか、本体で作成してエクスポートしたマークファイルのみをお使いください。

メッセージ	原因および処置
検索中に不具合が発生しました。 地図データを入れ替えてください。	本体内の地図データが壊れています。nav-uツールを使って地図データを転送してください。
メモリースティックからデータが読み出せません。 正しく挿入されていないかデータが壊れている可能性があります。	“メモリースティックPROデュオ”の検索データが壊れています。nav-uツールを使って検索データを転送してください。
ルート探索に失敗しました。ルート設定地点を変更してください。	出発地と目的地の位置関係や、目的地付近での交通規制情報などによって、ルート探索できないことがあります。詳しくは、「取扱説明書 基本編」（別冊）の「ルートが見つからないときは」をご覧ください。

索引

かな

あ

明るさ調整 28

い

行き先メニュー 15

一般高速切替 36

一方通行 31

インストール 42

インポート 26

え

エクスポート 26

お

お気に入り 21

お気に入り編集 27

音量 28

か

ガイド音声 28

ガイド(ツールバー) 34

き

機器情報 29

く

区間ごとの条件変更 22

グループ並べ替え 26

グループ(マーク) 24

け

経由地 22

現在ルート消去 23

現在ルート編集 22

こ

広域画面 9

高速情報アイコンの例 52

交通情報 27, 32

困ったときは 57

さ

サウンド設定 24

し

ジェスチャー操作 9

自車位置 11

システム初期化 29

システム設定 28

施設アイコン 27

自宅登録 12

自宅へ 20

車種 28

ジャンル検索 16

住所 15

渋滞回避リルート 32

収録情報 50

縮尺 9

詳細画面 9

詳細情報 10

省電力モード 28

商標と著作権 55

自律航法 11

新規ルート作成 23

す

ズームスクロール 31

スクロール 8

せ

設定 28

全国版 51

そ

走行軌跡 31

操作音 28

測位情報 29

た

タッチパネル調整 28

探索条件 30

ち

地図カラー 31

地図について 46

地図表示 31

地図表示記号の例 52

地点自動並べ替え 22

地点(ツールバー) 35

地点履歴 19

地方版 51

注意案内 30

昼夜カラー自動切替 31

つ

追加（経由地） 22
 ツールバー 34
 ツールバーを隠す 28

て

ディスプレイ 28
 デモンストレーション 29
 電話番号検索 16

は

バージョン情報 29
 パソコンとの接続 43
 パソコンの環境 40
 バックアップ 4, 26

ひ

表示切替（ツールバー） 34

ふ

プリセットスケール 31

へ

編集・設定メニュー 22

ほ

方位 10
 保存ルート呼出 23

ま

マークアイコン 24
 マーク検索 18
 マーク削除 24

マーク登録 36
 マーク編集 24

め

名称検索 17
 メニュー操作 14
 メモリスティック 29, 38,
 51

も

最寄検索 35
 最寄メニュー 19

よ

よみ順 25

り

リストア 26
 立体ランドマーク 31
 立体ランドマークの例 52
 履歴検索 19

る

ルートシミュレーション 29
 ルート探索条件 22
 ルート編集 22

アルファベット

G

GPS衛星 11

M

M.S.フォーマット 29

P

PCアプリケーション 38

S

SA/PA 33

V

VICS 図形情報 27
 VICS について 53
 VICS ポップアップ 32
 VICS 文字情報 27

数字

2D/3D マップ 31

困ったときは

nav-u 関連のホームページ（下記 URL）で
お調べください。

<http://www.sony.jp/products/me/>

「よくあるご質問（Q&A）」は、上記 URL の
「サポート」からご確認ください。

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

お問い合わせはお客さま相談センターへ

● ナビダイヤル…………… 0570-00-3311

（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311

● Fax…………… 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00